

# 第49回日本東洋心身医学研究会

---

## プログラム

---

### 開催日時

平成25年3月2日(土) 12:45~18:10

### 会場

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

TEL: 03-3474-0461

\*緊急連絡先

TEL: 03-5418-7773 (3/1 (金) 17:00~3/2 (土) 10:00)

第49回会長 乾 明夫 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学分野)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス  
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

## 第49回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

|       |  |
|-------|--|
| 12:45 | 開会の辞   |
| 12:50 |  |
| 13:00 | EBM作業チーム報告 10分   |
| 13:35 | 一般演題 35分<br>《5演題》<br>(5分口演・2分質疑)                         |
| 14:10 | 一般演題 35分<br>《5演題》<br>(5分口演・2分質疑)                         |
| 14:20 | 休憩 10分   |
| 14:25 | 日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与 5分                                    |
| 15:05 | 会長講演 40分   |
| 16:40 | シンポジウム 95分<br>(基調講演30分講演、シンポジウム3題15分講演<br>総合討論20分 合計95分) |
| 16:55 | 休憩 15分   |
| 17:30 | 一般演題 35分<br>《5演題》<br>(5分口演・2分質疑)                         |
| 18:05 | 一般演題 35分<br>《5演題》<br>(5分口演・2分質疑)                         |
| 18:10 | 閉会の辞   |

# 第49回日本東洋心身医学研究会 プログラム

会期：平成25年3月2日(土) 12:45～18:10

会場：品川インターシティホール 港区港南2-15-4

開会の辞 第49回会長 乾 明夫  
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学分野)(12:45～12:50)

EBM 作業チーム報告 (12:50～13:00)

座長：岡 孝和(九州大学)

「認知症及び認知症のBPSD」

郡上市民病院心療内科 森清 慎一

一般演題 (13:00～13:35)

座長：山岡 昌之(九段坂病院)

## 1. 抑肝散が有効だった薬物乱用性頭痛の2症例

埼玉医科大学 神経内科

光藤 尚、山元 敏正、林 泰樹  
溝井 令一、田村 直俊、荒木 信夫

## 2. 半夏白朮天麻湯が著効した脳血管性認知症の1例

平塚共済病院 神経内科<sup>1)</sup>、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター<sup>2)</sup>

中江 啓晴<sup>1)</sup>、熊谷 由紀絵<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>2)</sup>

## 3. 黄耆建中湯他で痒みや疼痛が改善した、片麻痺で寝たきりの経管栄養者の2症例

吉峰病院<sup>1)</sup>、宮野病院<sup>2)</sup>、前原病院<sup>3)</sup>

高口 眞一郎<sup>1)</sup>、宮野 恭匡<sup>2)</sup>、前原 敬悟<sup>3)</sup>

## 4. パニック障害と掌蹠膿疱症に対して黄連解毒湯が奏功した一例

豊済会 小曾根病院<sup>1)</sup>、大阪医科大学 神経精神医学教室<sup>2)</sup>、大阪精神医学研究所 新阿武山病院<sup>3)</sup>

川茂 聖哉<sup>1)2)</sup>、金沢 徹文<sup>2)</sup>、菊山 裕貴<sup>2)3)</sup>、康 純<sup>2)</sup>、米田 博<sup>2)</sup>

## 5. 八味地黄丸が有効であったパニック障害の1例

医療法人社団豊南会香川井下病院 神経内科<sup>1)</sup>、同 内科<sup>2)</sup>

佐々木 石雄<sup>1)</sup>、井下 謙司<sup>2)</sup>

座長：中井 吉英（洛西ニュータウン病院）

6. 易疲労感を主訴とした抑うつ状態に対し五積散が著効した一例

岐阜県総合医療センター 産婦人科<sup>1)</sup>、同 漢方外来<sup>2)</sup>

佐藤 泰昌<sup>1)2)</sup>、宮居 奈央<sup>1)</sup>、市橋 享子<sup>1)</sup>、森 美奈子<sup>1)</sup>、小野木 京子<sup>1)</sup>  
田上 慶子<sup>1)</sup>、桑原 和男<sup>1)</sup>、横山 康宏<sup>1)</sup>、山田 新尚<sup>1)</sup>

7. 半夏厚朴湯の気うつへの効果（活動性向上の可能性について）

和泉丘病院<sup>1)</sup>、森田クリニック<sup>2)</sup>

尾崎 哲<sup>1)</sup>、中村 恒子<sup>1)</sup>、森田 仁<sup>2)</sup>

8. うつによると思われる頸部痛に対して漢方治療が有効であった症例

社会医療法人明陽会 成田記念病院 麻酔科・ペインクリニック内科 大沼 哲朗

9. 建中湯類、補中益気湯加減を中心とした随証漢方治療にて著明に改善した  
小児慢性疲労症候群の1例

九州大学大学院医学研究院 心身医学<sup>1)</sup>、鹿島労災病院 メンタルヘルス・和漢診療センター<sup>2)</sup>

千々岩 武陽<sup>1)</sup>、岡 孝和<sup>1)</sup>、須藤 信行<sup>1)</sup>、伊藤 隆<sup>2)</sup>

10. がん術後に伴う多様な疼痛に対し芍薬甘草湯を活用した卵巣癌の1例

大阪市立十三市民病院 産婦人科 森下 真成

《 休 憩 》

( 14:10 ~ 14:20 )

日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与

( 14:20 ~ 14:25 )

会長講演

( 14:25 ~ 15:05 )

座長：佐々木 大輔（ラ・フォーレ天童）

「東西医学の融合 - 六君子湯の先端研究を中心に - 」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学分野 乾 明夫

シンポジウム 「がん患者の心のサポート」

( 15:05 ~ 16:40 )

座長：久保 千春（九州大学病院）

村上 正人（日本大学板橋病院）

基調講演 「漢方薬を駆使したがん患者の心のサポート」

星野 恵津夫（公益財団法人がん研有明病院 漢方サポート科）

## 1. 「がん患者の心と体を支えるサイコオンコロジー」

大島 彰（九州がんセンター サイコオンコロジー科/緩和ケアチーム）

## 2. 「心身医学におけるがんところ」

網谷 真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター）

## 3. 「サイコオンコロジー領域における実践的漢方治療」

恵紙 英昭（久留米大学医学部 先進漢方医学講座(神経精神医学講座兼務) 久留米大学医療センター 先進漢方治療外来）

### 総合討論

#### 《 休 憩 》

(16:40 ~ 16:55)

#### 一般演題

(16:55 ~ 17:30)

座長：福土 審（東北大学）

## 11. 補剤・実存分析を中心としたアプローチにより、癌末期の悪液質から脱却できた1例

(財)国際全人医療研究所<sup>1)</sup>、武蔵野病院<sup>2)</sup>

永田 勝太郎<sup>1)2)</sup>、白石 尚基<sup>1)</sup>、松平 浩<sup>1)</sup>、廣門 靖正<sup>1)</sup>

青山 幸生<sup>1)</sup>、高橋 和矢<sup>2)</sup>、島田 雅司<sup>2)</sup>、伊藤 樹史<sup>2)</sup>

## 12. 長期間の前立腺癌ホルモン療法後の心身不調に漢方治療の併用が効果を認めた1例

国立国際医療研究センター国府台病院 心療内科<sup>1)</sup>

国立精神・神経医療研究センター病院 心療内科<sup>2)</sup>

千葉大学医学部附属病院 和漢診療部<sup>3)</sup>

富田 吉敏<sup>1)2)</sup>、奥見 裕邦<sup>1)3)</sup>、安藤 哲也<sup>1)2)</sup>、石川 俊男<sup>1)</sup>

## 13. 東洋心身医学的治療により長期観察できた癌症例の検討

岡本内科クリニック<sup>1)</sup>、鞍手クリニック<sup>2)</sup>、松尾つるはしクリニック<sup>3)</sup>、耳原鳳クリニック<sup>4)</sup>

岡本 章寛<sup>1)2)</sup>、松尾 智央<sup>3)</sup>、松下 裕子<sup>4)</sup>、石橋 慎一郎<sup>2)</sup>、熊井 三治<sup>2)</sup>

## 14. 胃摘後15年経過した女性の倦怠感等に、

### 加味帰脾湯・帰脾湯エキスより四君子湯エキスが著効した1例

南森町レディースクリニック<sup>1)</sup>、大阪市立大学大学院医学研究科 女性病態医学<sup>2)</sup>

かげやま医院<sup>3)</sup>、十三市民病院<sup>4)</sup>、郡上市民病院<sup>5)</sup>

ぶどうの木しゅどう内科循環器科クリニック<sup>6)</sup>、大阪市立大学大学院看護学研究科<sup>7)</sup>

中井 恭子<sup>1)2)</sup>、蔭山 充<sup>2)3)</sup>、森下 真成<sup>4)</sup>、福田 武史<sup>2)</sup>、森清 慎一<sup>5)</sup>

首藤 達哉<sup>6)</sup>、浮田 勝男<sup>2)</sup>、古山 将康<sup>2)</sup>、今中 基晴<sup>7)</sup>、石河 修<sup>2)</sup>

## 15. 肺癌ターミナルステージに漢方薬治療とチーム医療の連携で

### 心のサポートが実現できたと考えられた一例

愛知厚生連知多厚生病院 丹村 敏則

座長：杵渕 彰（青山杵渕クリニック）

16. 抑肝散を祖母・母・子同服した例（頸部チック症状に対して）

磯島クリニック 磯島 玄

17. 全身疼痛に対して抑肝散が著効した1症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

18. 柴胡加竜骨牡蛎湯が奏効した非定型歯痛の1例

鹿児島大学病院口腔顎顔面センター 口腔外科<sup>1)</sup>、鹿児島大学病院 漢方診療センター<sup>2)</sup>

山口 孝二郎<sup>1)2)</sup>、野村 昌弘<sup>1)</sup>、是枝 清孝<sup>1)</sup>、今村 晴幸<sup>1)</sup>

松井 竜太郎<sup>1)</sup>、向井 洋<sup>1)</sup>、杉原 一正<sup>1)</sup>

19. 口腔領域の不明痛と自傷行為を巡るナラティブ 特発性歯痛と舌咬創

トヨタ記念病院 歯科口腔外科<sup>1)</sup>、中部労災病院 心療内科<sup>2)</sup>

牧野 真也<sup>1)</sup>、町田 純一郎<sup>1)</sup>、山本 圭一<sup>1)</sup>、河原 有喜<sup>1)</sup>、芦原 睦<sup>2)</sup>

20. 味覚障害に対する漢方薬の文献的考察

大阪歯科大学 歯科医学教育開発室<sup>1)</sup>、王医院 内科<sup>2)</sup>

王 宝禮<sup>1)</sup>、王 龍三<sup>2)</sup>

閉会の辞 第49回会長 乾 明夫

( 18:05 ~ 18:10 )

( 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学分野 )

## 会場案内図



電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。

港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。

ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。

（A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください。）

ホールの案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。

（ホールはC棟となりのホール棟でございます）

\*一般講演は発表5分、質疑2分とします。

\*日本心身医学会認定医・専門医の更新に必要な単位：出席3単位

\*日本心療内科学会認定心療内科専門医の更新に必要な研修単位：出席2単位

\*参加費：2,000円（当日、受付にて徴収させていただきます）

\*学術集会終了後、懇親会を予定しておりますのでご参加ください。

## 学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL：03-6361-7187（直通）

FAX：03-5574-6668